

KOAが環境負荷物質分析におけるISO/IEC 17025 試験所認定を取得

環境保全に対する意識が高まるなか、KOAは製品の品質及び安全性を確保するために、材料に含まれる環境負荷物質の低減活動を積極的に推進してまいりました。このたび財団法人 日本適合性認定協会（以下JAB）の審査を受け、2007年7月27日付けでISO/IEC 17025に基づく「試験所」として認定・登録されました。

KOAは今回の認定取得により、環境活動のイニシアティブとして社会的責任を果たすべく、更に信頼性の高い公正な分析データの提供を行ない、お客様の安全・安心に貢献したいと考えています。

今後、認定取得したカドミウム、鉛及び水銀のICP発光分光分析についてはJABのロゴマーク付きの試験成績書を発行し、お客様へより高い品質のサービスを提供及び保証していきます。

- ◆ 取得規格：ISO/IEC 17025：2005
- ◆ 機関名称：KOA株式会社 品質保証イニシアティブ 品質保証センター
- ◆ 認定番号：RTL02340
- ◆ 有効期限：2007年7月27日～2011年7月26日
- ◆ 認定範囲：化学分析（下表による）

名称	BS EN 1122：準用 (試料投入量及び試薬添加量を変更、 定量範囲の下限を拡大)	プラスチック材料のマイクロウェーブオープン分解（カドミウム、鉛及び水銀の定量分析用）
定量濃度範囲	$3 \text{ mg/kg} \leq \text{Cd} \leq 3000 \text{ mg/kg}$	$3 \text{ mg/kg} \leq \text{Cd} \leq 3000 \text{ mg/kg}$ $30 \text{ mg/kg} \leq \text{Pb} \leq 3000 \text{ mg/kg}$ $1 \text{ mg/kg} \leq \text{Hg} \leq 100 \text{ mg/kg}$
分解方法	湿式分解法 (BS EN 1122による)	湿式分解法 (EPA SW-846 Method 3052による)
定量方法	誘導結合プラズマ発光分光分析法 JIS K 0116	誘導結合プラズマ発光分光分析法 JIS K 0116

ISO/IEC 17025 とは

ISO/IEC 17025とは試験所認定制度と呼ばれ、分析試験を実施する事業者が、高精度で公正かつ信頼性の高い分析を実施する能力があるかを、権威ある第三者機関が審査し認定するものです。

近年、測定品質において信頼性の高いISO/IEC 17025認定を取得している試験所での測定を望む企業が急増しています。

ISO/IEC 17025がISO 9001及びISO 14001と大きく異なる点は、品質システムだけでなく、試験を行う技術的能力が審査されることです。ISO 9001及びISO 14001は登録対象を工場や製品としているのに対し、ISO/IEC 17025は測定方法や試験方法を対象にしており、トレーサビリティの確立、試験方法の妥当性、不確かさの推定等の非常に高度な技術的能力が求められます。

従って、この認定を受ける事により、高度な技術的能力があることを国際的に認められた試験所として認知・証明されたこととなります。

以上